

表 II-D-1 股関節周囲筋と支配神経

	股関節の動き		神経根	末梢神経		
	前方	内旋				
インナーマッスル	前方	内旋	恥骨筋	L3-4 閉鎖神経		
	後方	外旋	梨状筋 上・下双子筋 内閉鎖筋 外閉鎖筋 大腿方形筋	L3-4 L3-4 L4-S3 L3-4 L4-S3 閉鎖神経 閉鎖神経 坐骨神経 閉鎖神経 坐骨神経		
アウトーマッスル	前方	屈曲・外旋	腸腰筋 縫工筋	L2-3 L2-3 大腿神経 大腿神経		
		屈曲	大腿直筋	L2-3 大腿神経		
	内側	内転	大内転筋 長内転筋 短内転筋	L3-4 L3-4 L3-4 閉鎖神経 閉鎖神経 閉鎖神経		
			外側	外転	大腿筋膜腸筋 中殿筋 小殿筋	L4-S3 L4-S3 L4-S3 上殿神経 上殿神経 上殿神経
					後方	大殿筋
	後外側	伸展	大腿二頭筋 半腱様筋 半膜様筋 薄筋	L4-S3 L4-S3 L4-S3 L3-4 短頭：総腓骨神経 長頭：脛骨神経 坐骨神経 坐骨神経 閉鎖神経		
	後内側				伸展・内転	

表 II-D-2 股関節疾患のポイント

年齢	疾患名	性差 (男：女)	身体的所見	画像診断	治療
先天性	発達性股関節脱臼	1 : 5	股関節開排制限	超音波断層	股おむつ リーメンビュージェル装具
1歳未満	化膿性股関節炎	1 : 1	股関節可動時号泣	関節穿刺	抗生剤
幼児 (3 ~ 5歳)	単純性股関節炎 ヘルテス病 (骨頭壊死)	1 : 1 5 : 1	膝内側の痛み (関連痛)	MRI (鑑別診断)	安静 免荷
児童 (10 ~ 12歳)	大腿骨頭すべり症	4 : 1	ドレーマン徴候 肥満	2方向単純 X線写真	手術
すべての年齢	弾撓股	性差 (<)	弾撓現象	単純X線写真 CT MRI	原因疾患の治療 (表 II-D-3 参照)
成人	大腿骨頭壊死症	特発性 ステロイド性 アルコール性	股関節痛	MRI	骨切り 骨移植 人工関節

3. 股関節の動き

a. 骨盤の動き

骨盤は左右の寛骨が前方で恥骨結合，後方は仙腸関節で強固につながり骨盤輪を形成している。したがって骨盤輪自体の動きはほとんどないが，わずかに（目には見えないくらい）動き，骨盤に加わる力を分散している。過度な力が加わり続けるといわゆる恥骨結合炎などに進展していく。



図 II-D-4 股関節正面単純X線写真

b. 股関節の動き

股関節の構造から考えると，肩関節に次いで